

「情報公開文書」

研究課題名：AI（人工知能）による内視鏡画像自動診断（病変拾いあげ）システムの実証実験

研究責任者：宮城県対がん協会がん検診センター 加藤勝章

1. 研究の対象

2019年9月～2023年3月に宮城県対がん協会がん検診センターで上・下部消化管内視鏡検査を受けた方々

2. 研究目的・方法

内視鏡画像を人工知能に学習させ人工知能の教育を行い、完成した人工知能がどれだけの精度とスピードを持って診断できるかの検証を行うための多施設共同研究で教育材料となる内視鏡画像等を収集し提供する。ピロリ菌感染胃炎の診断、胃がん・食道がんの検出率、大腸ポリープの良悪性度の鑑別（腺腫か癌かの区別）などが初期の重点検討項目となる。悪性腫瘍にかかわらず、炎症性腸疾患などの良性疾患の診断も可能かもなども検討する。これにより、AIを用いた内視鏡画像診断システムが専門医と同等の精度を持つことが実証できれば、内視鏡検査医の負担軽減を図ることが可能となるとともに、専門医不足の地域にも精度の高い医療を提供できる可能性がある。

期間：（予定期間）倫理審査委員会承認後～令和4年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

宮城県対がん協会で行われ、生検病理診断も含めて診断結果が確定した方のうち、AI学習教材に適すると判断された内視鏡画像・内視鏡レポート・病理レポートなど

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて受診者さまもしくは受診者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも受診者さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県対がん協会がん検診センター研究責任者：加藤 勝章
TEL：022-263-1581 Fax：022-262-3775